

水道管の凍結防止

気温が氷点下（-4度以下になると特に注意）になると、水道管内の水が凍結し、水が出なくなったり、水道管が破損して漏水すると水道料金が高額となることがあります。

以下のとおり、水道管の凍結・漏水にご注意ください。

●凍結しやすい場所

屋外の水道管。

北向きの風当たりの強いところ。

普段あまり使用しない蛇口・水の使用量が少ない屋内の水道管。

●凍結を防ぐには

凍結しやすい場所の水道管や蛇口にタオルや布などを巻いてください。

蛇口を少しだけ開いて水を流してください。その際水を溜めておいて食器洗いなどにご使用ください。

なお、流した分の水道料金がかかりますので、ご注意ください。

メーターの凍結防止には、メーターボックス内のメーターの周りに発砲スチロールや布などを詰めてください。

屋外の散水栓など、水抜きのできるものは、水抜きをしてください。



発砲スチロール

蛇口を少しだけ開けて凍結を防ぐ場合、1 分間に 0.5L（目安として鉛筆の芯の太さくらい）の水を出してください。上記の場合で仮に 1 日中出しておくと 1 日当たりの料金が 120 円くらいになります。凍結し破損した場合の修理費を考えれば負担が少なくなります。

$$\begin{aligned} \text{1 日当たりの料金目安} &= 1.0\text{m}^3/\text{日} \times 120 \text{ 円}/\text{m}^3 \\ &= 120 \text{ 円}/\text{日} \end{aligned}$$



●凍結した場合の対処は

自然に溶けるまで待ってください。蛇口を確認の際に水が出なくても、溶けた場合、止まっていた水が蛇口から出てきますので、蛇口は必ず閉めてください。

凍結したところにタオルなどを巻きつけてぬるま湯をゆっくりかけてください。

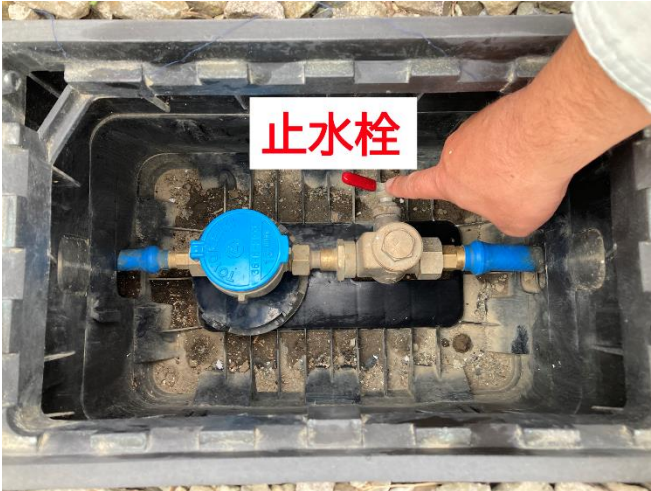
水道管に熱湯はかけないでください。破裂することがあります。



●水道管が破裂した場合には

一時的な対処としてメーターボックス内の止水栓を閉止して水を止めてください。

安中市指定給水装置工事事業者（指定工事店）※へ修繕を依頼してください。（修繕費はお客様負担になります）



※ 安中市指定給水装置工事事業者は

トップ>安中市水道事業>お客様へ>水道が破裂した場合>安中市指定給水装置工事事業者から検索できます。